

記者発表資料	
令和3年2月19日	
担当課 (担当)	文化財課 主任 岡垣頼和
電話	0857-30-8422 (内線 7842)

鳥取城跡中ノ御門表門（大手門）復元工事竣工式について

国指定史跡「鳥取城跡」中ノ御門表門復元工事について、竣工式を開催します。

1. 事業の背景

江戸時代の藩主の居城であった鳥取城跡は、明治12年に建造物の解体が終了したのち、昭和19年に旧藩主池田家より寄贈を受けて本市の所有となり、昭和32年に国の史跡に指定されました。昭和62年の拡大指定を経て現在は久松山全域と本陣山山頂の太閤ヶ平（附指定）が国の史跡に指定されています。市民が鳥取城の建物復元に強い関心を寄せていたことから、本市では17年度に「保存整備基本計画」を策定し、文化財としての本質的価値を表現するための復元整備事業に着手しました。

2. 鳥取城跡中ノ御門表門復元事業の概要

工事額 約1億4,600万円

工期 令和元年11月8日～令和3年3月15日まで（3/13竣工）

規模 全幅10.2m、全高5.0m（土塀を除く）

特長 伝統技術を駆使し、江戸時代の城門を忠実に再現・発掘調査成果にもとづき、細部意匠を精巧に復元（詳細は別紙1を参照）

3. 国指定史跡「鳥取城跡」中ノ御門表門復元工事竣工式について

【日時】 令和3年3月13日（土）9：30～10：15 ※9時より式典受付開始

【会場】 鳥取城跡「擬宝珠橋」橋上

【内容】 記念式典及び復元門の「くぐり初め」（詳細は別紙2を参照）

※式典の観覧・くぐり初めは一般参加可能です。

※コロナ対策として、来賓人数を最小としています。感染状況によっては、規模を縮小して実施することもあります。

4. 今後の事業計画について

令和6年度（2024）完成を目途に中ノ御門「渡櫓（わたりやぐら）」の復元を進め、引き続き太鼓御門渡櫓の復元整備（令和9年度完成見込）を実施します。

5. 中ノ御門表門の竣工式事前内覧会について（報道向け・要事前申込）

【日時】 令和3年3月4日（木） 9：00～（1時間30分程度を予定）

【集合場所等】 久松公園内工事ヤード

【内容】 完成した中ノ御門表門の撮影、復元工事の概要等をお伝えします。式典当日の

流れや報道エリア等の説明もあわせて行います。一般参加はできません。
※参加を希望される報道機関は、社名・人数を3月3日（水）17：00までに、教育委員会文化財課まで電話にてお知らせください。
※内覧会の駐車場は、同工事ヤードをご利用ください（下図参照）。



擬宝珠橋から中ノ御門表門及び久松山鳥取城を望む